



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月8日

上場会社名 株式会社 南日本銀行

上場取引所 福

コード番号 8554 URL <https://nangin.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 齋藤 真一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総合企画部長

(氏名) 田中 暁爾

TEL 099-226-1111

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	11,130	7.5	1,124	56.9	801	59.7
2022年3月期第3四半期	12,036	0.3	2,608	51.1	1,992	47.7

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 82百万円 (94.9%) 2022年3月期第3四半期 1,616百万円 (2.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	74.37	37.28
2022年3月期第3四半期	225.99	78.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	856,570	37,170	4.3
2022年3月期	882,898	52,635	5.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 37,169百万円 2022年3月期 52,634百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末株式引受権 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		25.00	25.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,150	60.2	750	66.0	52.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	8,096,430 株	2022年3月期	8,096,430 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	51,081 株	2022年3月期	50,652 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	8,045,640 株	2022年3月期3Q	8,046,239 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(A種優先株式)

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期 末		合 計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
2022年3月期	—		0	00	—		60	30	60	30
2023年3月期	—		—		—					
2023年3月期(予想)							—		—	

(注) 2022年9月14日開催の取締役会の決定により、2022年9月30日付でA種優先株式3,000千株の取得及び消却を実施しております。

(B種優先株式)

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期 末		合 計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
2022年3月期	—		0	00	—		87	74	87	74
2023年3月期	—		0	00	—					
2023年3月期(予想)							175	00	175	00

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) 追加情報	6
4. 2023年3月期 第3四半期決算説明資料	
(1) 損益の状況（単体）	7
(2) 金融再生法開示債権	8
(3) 自己資本比率（国内基準）（連結）	8
(4) 時価のある有価証券の評価差額（連結）	9
(5) 預金・貸出金の残高（単体）	9
(6) 預り資産残高（単体）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の連結経営成績につきましては、以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息や国債等債券売却益の減少等により、前年同四半期に比べ9億6百万円減少し、111億30百万円となりました。

経常費用は、経費は減少したものの与信関係費用の増加等により、前年同四半期に比べ5億79百万円増加し、100億6百万円となりました。

この結果、当第3四半期の経常利益は、前年同四半期に比べ14億84百万円減少し、11億24百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に比べ11億91百万円減少し、8億1百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の連結財政状態につきましては、以下のとおりとなりました。

総資産は、前連結会計年度末に比べ263億28百万円減少し、8,565億70百万円となりました。

預金は、前連結会計年度末に比べ43億68百万円増加し、7,862億91百万円となりました。

貸出金は、前連結会計年度末に比べ40億80百万円減少し、5,835億97百万円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末に比べ1億12百万円減少し、830億87百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2022年5月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

これによる当第3四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
現金預け金	194,924	172,223
商品有価証券	6	0
金銭の信託	390	389
有価証券	83,199	83,087
貸出金	587,677	583,597
外国為替	687	58
リース債権及びリース投資資産	1,529	1,383
その他資産	9,250	9,612
有形固定資産	11,693	11,506
無形固定資産	672	527
退職給付に係る資産	365	390
繰延税金資産	1,319	1,471
支払承諾見返	3,833	4,063
貸倒引当金	△12,650	△11,740
資産の部合計	882,898	856,570
負債の部		
預金	781,923	786,291
借入金	35,000	23,600
その他負債	7,461	3,334
退職給付に係る負債	418	384
睡眠預金払戻損失引当金	38	50
偶発損失引当金	417	505
再評価に係る繰延税金負債	1,169	1,169
支払承諾	3,833	4,063
負債の部合計	830,263	819,400
純資産の部		
資本金	20,851	13,351
資本剰余金	13,139	5,548
利益剰余金	16,402	16,747
自己株式	△153	△153
株主資本合計	50,240	35,493
その他有価証券評価差額金	133	△613
土地再評価差額金	2,410	2,410
退職給付に係る調整累計額	△150	△121
その他の包括利益累計額合計	2,394	1,676
非支配株主持分	1	0
純資産の部合計	52,635	37,170
負債及び純資産の部合計	882,898	856,570

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自2021年4月1日 至2021年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自2022年4月1日 至2022年12月31日）
経常収益	12,036	11,130
資金運用収益	10,148	9,717
（うち貸出金利息）	8,914	8,586
（うち有価証券利息配当金）	753	657
役務取引等収益	1,113	1,097
その他業務収益	248	25
その他経常収益	525	289
経常費用	9,427	10,006
資金調達費用	99	90
（うち預金利息）	76	59
役務取引等費用	1,417	1,356
その他業務費用	84	18
営業経費	7,589	7,250
その他経常費用	237	1,291
経常利益	2,608	1,124
特別利益	1	—
固定資産処分益	1	—
特別損失	211	19
固定資産処分損	55	10
減損損失	74	9
退職給付信託返還損	82	—
税金等調整前四半期純利益	2,398	1,104
法人税、住民税及び事業税	461	102
法人税等調整額	△56	200
法人税等合計	404	303
四半期純利益	1,993	800
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,992	801

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
四半期純利益	1,993	800
その他の包括利益	△376	△717
その他有価証券評価差額金	△434	△747
退職給付に係る調整額	57	29
四半期包括利益	1,616	82
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,615	83
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,851	13,139	16,402	△153	50,240
当第3四半期連結会計期間末までの変動額（累計）					
資本金から剰余金への振替	△7,500	7,500			—
剰余金の配当			△456		△456
親会社株主に帰属する四半期純利益（累計）			801		801
自己株式の取得				△15,091	△15,091
自己株式の消却		△15,090		15,090	—
当第3四半期連結会計期間末までの変動額（累計）合計	△7,500	△7,590	344	△0	△14,746
当第3四半期連結会計期間末残高	13,351	5,548	16,747	△153	35,493

（5）追加情報

（新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り）

当第3四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の（重要な会計上の見積り）に記載した内容から重要な変更はありません。

4. 2023年3月期 第3四半期決算説明資料

(1) 損益の状況（単体）

◇コア業務純益

・コア業務純益については、経費は前年同期比2億72百万円減少しましたが、貸出金利息が前年同期比3億28百万円減少したことや、その他業務利益が前年同期比1億58百万円減少したこと等により、前年同期比70百万円減少し、21億47百万円となりました。

◇経常利益・四半期純利益

・経常利益については、コア業務純益が減少したことに加えて、国債等債券損益が前年同期比1億53百万円減少したことや与信関係費用が前年同期比13億29百万円増加したこと等により、前年同期比14億48百万円減少の11億58百万円、四半期純利益は前年同期比11億56百万円減少の8億35百万円となりました。

（単位：百万円）

	2023年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)		2022年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)	2023年3月期 予想 (12ヶ月間)
		前年同期比		
業 務 粗 利 益 (コ ア 業 務 粗 利 益)	9,076 (9,065)	△ 495 (△ 342)	9,571 (9,407)	
資 金 利 益	9,348	△ 386	9,734	
うち 貸 出 金 利 息	8,592	△ 328	8,920	
役 務 取 引 等 利 益	△ 278	48	△ 326	
そ の 他 業 務 利 益	6	△ 158	164	
経 費 (臨 時 処 理 分 を 除 く)	6,917	△ 272	7,189	
人 件 費	3,895	△ 10	3,905	
物 件 費	2,593	△ 154	2,747	
税 金	428	△ 108	536	
業 務 純 益 (一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前)	2,158	△ 223	2,381	
コ ア 業 務 純 益	2,147	△ 70	2,217	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	2,119	△ 40	2,159	
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	△ 675	△ 675	—	
業 務 純 益	2,833	452	2,381	
うち 国 債 等 債 券 損 益	11	△ 153	164	
臨 時 損 益	△ 1,675	△ 1,899	224	
うち 不 良 債 権 処 理 額 ②	1,599	1,579	20	
うち 貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ③	—	△ 425	425	
うち 株 式 関 係 損 益	△ 29	14	△ 43	
経 常 利 益	1,158	△ 1,448	2,606	1,150
特 別 損 益	△ 19	191	△ 210	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	1,138	△ 1,258	2,396	
法 人 税 等 合 計	303	△ 101	404	
四 半 期 純 利 益	835	△ 1,156	1,991	750
与 信 関 係 費 用 (① + ② - ③)	924	1,329	△ 405	

(2) 金融再生法開示債権

(部分直接償却は実施していません。)

①単体

(単位:百万円)

	2022年12月末			2021年12月末	2022年9月末
		2021年12月末比	2022年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,577	△ 1,366	41	7,943	6,536
危険債権	20,487	2,807	1,369	17,680	19,118
要管理債権	3,989	△ 1,301	△ 1,012	5,290	5,001
合計(A)	31,054	140	398	30,914	30,656
正常債権	558,158	△ 8,289	2,965	566,447	555,193
総与信合計(B)	589,213	△ 8,148	3,364	597,361	585,849
開示債権比率(A/B)	5.27%	0.10%	0.04%	5.17%	5.23%

※ 当行は部分直接償却を実施していませんが、実施した場合の2022年12月末の開示債権比率は、4.82%となります。

②連結

(単位:百万円)

	2022年12月末			2021年12月末	2022年9月末
		2021年12月末比	2022年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,577	△ 1,366	41	7,943	6,536
危険債権	20,487	2,807	1,369	17,680	19,118
要管理債権	3,989	△ 1,301	△ 1,012	5,290	5,001
合計(A)	31,054	140	398	30,914	30,656
正常債権	557,728	△ 8,239	2,995	565,967	554,733
総与信合計(B)	588,783	△ 8,098	3,394	596,881	585,389
開示債権比率(A/B)	5.27%	0.10%	0.04%	5.17%	5.23%

※ 当行は部分直接償却を実施していませんが、実施した場合の2022年12月末の開示債権比率は、4.82%となります。

(3) 自己資本比率(国内基準)(連結)

(参考)

	2023年3月末(予想値)	2022年9月末(実績)
連結自己資本比率	8.0%程度	8.09%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(4) 時価のある有価証券の評価差額（連結）

（単位：百万円）

	2022年12月末				2021年12月末				2022年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	81,198	△ 990	1,562	2,552	82,342	657	1,904	1,247	81,234	△ 541	1,592	2,134
株式	5,421	759	1,154	394	5,290	250	958	708	5,115	460	1,029	569
債券	61,297	△ 391	229	621	61,047	561	590	28	61,871	81	331	250
その他	14,478	△ 1,358	178	1,537	16,004	△ 154	355	509	14,247	△ 1,083	230	1,314

(注) 1. 「評価差額」は、各連結会計期間末日時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

	2022年12月末				2021年12月末				2022年9月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	767	△ 22	—	22	765	△ 9	0	9	768	△ 18	0	18

(5) 預金・貸出金の残高（単体）

（単位：百万円）

	2022年12月末			2021年12月末		2022年9月末
	2022年12月末	2021年12月末比	2022年9月末比	2021年12月末	2021年9月末	
預金（末残）	786,462	△ 1,752	5,689	788,214	780,773	
うち個人預金	552,085	4,146	3,148	547,939	548,937	
うち法人預金	212,756	△ 5,028	2,663	217,784	210,093	
貸出金（末残）	584,027	△ 8,343	3,259	592,370	580,768	
うち中小企業・個人向貸出	546,449	△ 6,064	1,919	552,513	544,530	

(6) 預り資産残高（単体）

（単位：百万円）

	2022年12月末			2021年12月末		2022年9月末
	2022年12月末	2021年12月末比	2022年9月末比	2021年12月末	2021年9月末	
合計	104,858	4,314	1,672	100,544	103,186	
投資信託	11,216	△ 1,142	△ 264	12,358	11,480	
個人年金保険等	87,884	4,308	1,513	83,576	86,371	
国債	5,756	1,147	422	4,609	5,334	

※ 個人年金保険等については販売累計額を使用しております。